

## 並列推論システム

### 概要

並列推論システムは、FGCS プロトタイプ・システムの基本部分を構成する。核言語 KL1 によって記述された記号処理、知識処理の問題を効率良く並列に実行することができる。

### システム構成要素

- 核言語 KL1 は記号処理、知識処理の問題を簡潔に記述し、並列に実行するのに十分な記述力および機能を持つ汎用並行論理型言語である。
- PIMOS は従来 OS の機能に加えて KL1 プログラミング環境も提供する。
- PIM のハードウェア・アーキテクチャは KL1 を効率良く実行するために、並列マシンの観点からバランス良く設計されている。
- KL1 言語処理系の実装に関して、その並列化、分散化オーバーヘッドは低く抑えられている。
- 応用プログラムのレベルでは、動的、静的に負荷分散や見込み計算を行い十分な台数効果が得られる。

